

# 下水道部

## (1) 下水道部予算のポイント

### 一般会計

#### 浄化槽に関すること

##### ◆予算編成にあたっての背景・課題

○ 単独処理浄化槽やくみ取り式トイレの場合は、台所、風呂、洗濯などの排水が未処理のまま河川や水路に流れ込んでしまうため、公共下水道や合併処理浄化槽への切り替えが求められています。また、現在浄化槽をお使いの方については、浄化槽の適正な維持管理の実施による、生活排水の水質向上が求められています。

##### ◆予算編成の考え方

○ 公共下水道事業計画区域外の地域における合併処理浄化槽への切り替えを促進し、生活排水の水質改善を図ります。

○ 浄化槽の維持管理費用の一部補助に係る事業および管理指導を推進することで、市内の浄化槽の適正な維持管理を実現し、良好な水環境を保全します。

##### ◆予算編成で重視した取組

1 合併処理浄化槽の普及を推進します。

(1) 合併処理浄化槽設置事業補助金を交付し、公共下水道事業計画区域外の地域において単独処理浄化槽及びくみ取り式トイレから合併処理浄化槽への転換を促進します。

(合併処理浄化槽整備費 下水道整備課 514ページ)

2 浄化槽の適正な維持管理を推進します。

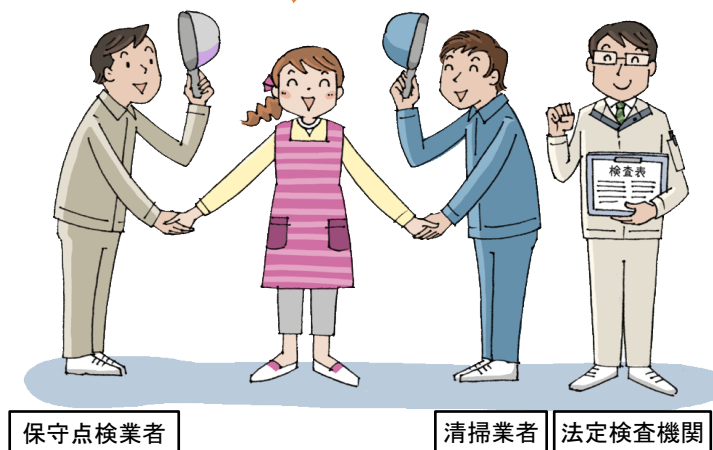
(1) 浄化槽の維持管理費用に対し、補助金を交付します。

(浄化槽維持管理補助費 下水道整備課 515ページ)

(2) 浄化槽の適正な維持管理について、啓発活動を行います。

(浄化槽管理指導費 下水道整備課 514ページ)

正しく管理して、きれいな水を流しましょう。



## 雨水浸透設備設置助成事業に関すること

### ◆予算編成にあたっての背景・課題

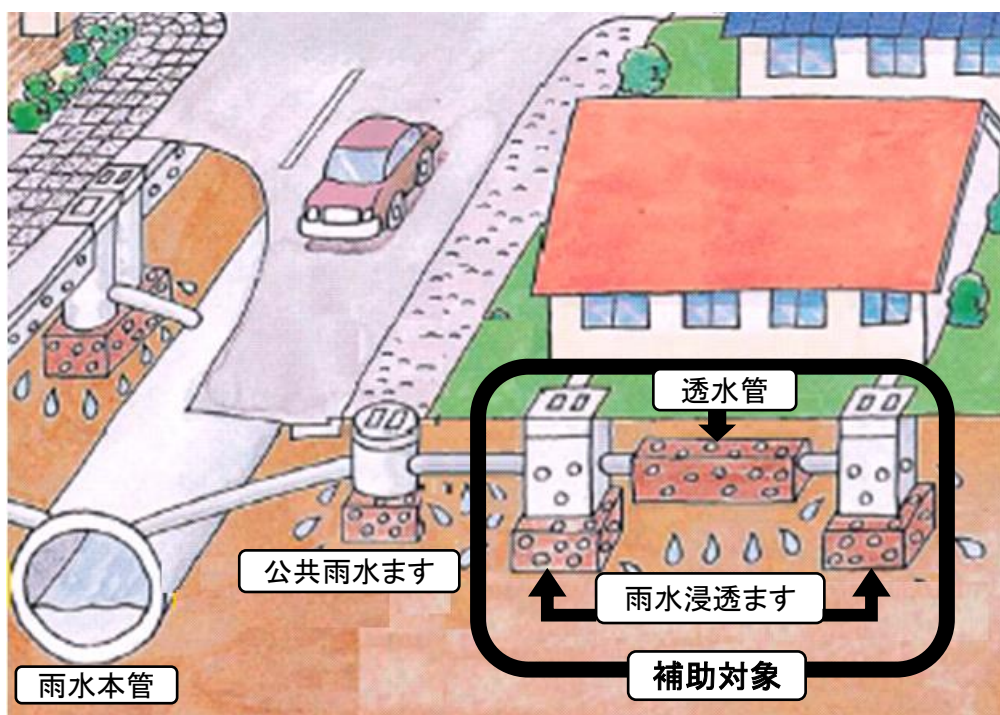
- 近年、時間雨量50ミリを越える局地的な集中豪雨の発生が多くみられ、河川整備の促進や流域対策の強化が求められています。東京都では、2014年度に「東京都豪雨対策基本方針(改定)」を制定し、境川を対策強化流域に追加したことで、町田市全域が「東京都雨水流出抑制事業補助」(東京都事業)の対象となりました。

### ◆予算編成の考え方

- 雨水浸透設備を設置される方に、設置費用1件あたり上限20万円までの事業費を補助することにより、雨水浸透ますの設置を促進し、流域対策の強化を図ります。

### ◆予算編成で重視した取組

- 本事業の完了検査を行うにあたり、排水設備確認申請の完了検査と同時に行うことで効率的に事務を進めます。  
(雨水浸透設備設置助成費 下水道管理課 516ページ)



東京都ホームページより

## 下水道事業会計

### 下水道に関すること

#### ①【下水道の計画に関すること】

##### ◆予算編成にあたっての背景・課題

- 町田市下水道事業は、1964年度に事業認可を取得してから50年以上が経過し、現在では下水道管約1,646km、下水処理場2箇所、ポンプ場1箇所を有しています。今後は、少子高齢化による人口減少、節水機器の普及や生活様式の変化等により、下水道使用料収入が更に減少していくことが想定されます。また、上記施設の老朽化による更新費用の増大も想定され、良好な下水道サービスを継続的に提供するためには、安定した下水道経営が求められています。

##### ◆予算編成の考え方

- 安定した下水道経営を進めるために、2020年4月1日に地方公営企業法を一部適用（財務規定のみ）します（以下「法適用」という。）。法適用による公営企業会計への移行に伴い、2020年3月31日に出納閉鎖をするため、2019年度は出納整理期間を設けない打ち切り決算となります。また、町田市下水道事業では現在、新公会計制度による財務諸表を作成し経営内容の明確化を図っていますが、当該制度と同基準による財務諸表を作成している自治体はほとんどないため、経営状況等についての同業他企業間比較をすることが難しい状況にあります。法適用により公営企業会計へ移行することで、同じ基準の財務諸表となるため、経営状況の比較を容易に行うことが可能となります。資産等を正確に把握し、経理内容の明確化や透明性の向上を進めるとともに、同業他企業との比較に基づく経営計画の改善等を行うことで、下水道経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ります。

##### ◆予算編成で重視した取組

- 下水道経営の更なる健全化には、公営企業会計による経理に基づく経営分析・事業評価を行い、経営課題を抽出し、対策を講じるというサイクルを繰り返すことが必要です。法適用を行い、この経営サイクルを始動するために必要な準備として、①各種移行事務（固定資産の調査・評価、条例・規則の制定・改正、関係部局との調整等）、②公営企業会計システムの構築があります。引き続き、2019年度については、①各種移行事務を全て完了させるとともに、②2018年度にプロジェクトが始動して基本設計が完了した公営企業会計システムの構築を実現します。  
（下水道管理費 下水道総務課 518ページ）



## ②【下水道管の整備に関すること】

## ◆予算編成にあたっての背景・課題

- 近年、多発している集中豪雨や大型台風による都市型の浸水被害が問題となっており、その対策が求められています。
- 大規模地震が発生した際、継続的な下水道機能の確保及び多くの避難者が集まる避難施設での衛生的な生活環境の確保が求められています。
- 衛生的で良好な生活環境の確保のため、污水管未整備地域の解消が求められています。

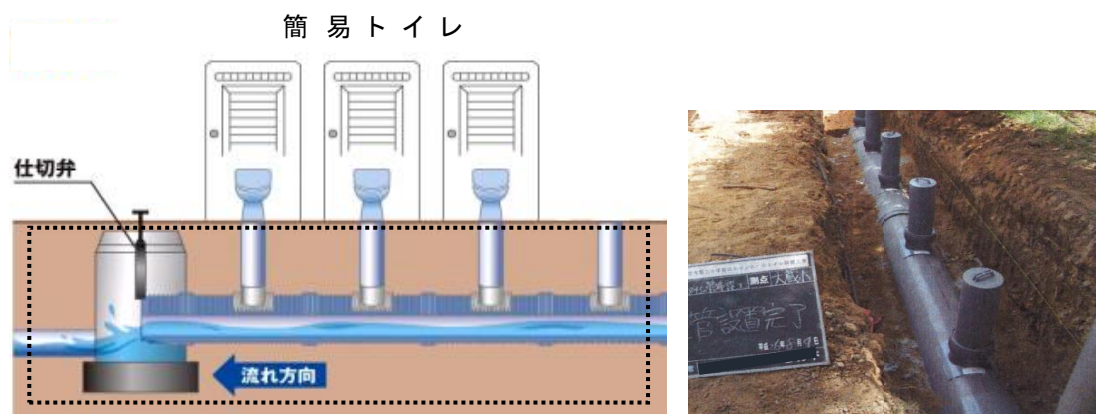
## ◆予算編成の考え方

- 雨水管整備工事を実施することにより、都市型浸水被害の軽減を目指します。
- 大規模地震に備えるため、污水管の耐震化工事を行うとともに、市内71箇所の避難施設にマンホールトイレシステムを早期に設置し、衛生的な生活環境の確保を目指します。
- 污水管整備工事を実施し、污水管の未整備地域の解消を目指すとともに、市街化調整区域への污水管整備を進めます。

## ◆予算編成で重視した取組

- 1 都市型浸水被害軽減のため、雨水管を整備します。
- 2 大規模地震発生時でも市民の避難施設での衛生的な生活環境を確保するため、マンホールトイレシステムを設置します。
- 3 污水管の未整備地域における污水管整備工事を行います。

(管渠費 下水道整備課 520ページ)



マンホールトイレシステムの設置工事



③【下水処理場の整備及び維持管理に関すること】

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 持続可能な下水道事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、老朽化している設備の計画的な修繕及び更新工事により、維持管理コストの平準化を図るとともに、効率的かつ効果的な管理・運営が必要となっています。

◆予算編成の考え方

- 成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、安定した水処理を行うため、「下水道アセットマネジメント」により、老朽化した設備の更新工事を計画的に行います。
- 成瀬クリーンセンターでは、施設の耐震化を進め、災害発生時における安全で安定的な水処理を目指します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、老朽化した設備の更新工事を進めます。  
成瀬クリーンセンターでは、中央監視設備更新工事や水処理流入ゲート更新工事、鶴見川クリーンセンターでは、屋根防水・簡易覆蓋更新工事などに取り組みます。
- 2 成瀬クリーンセンターでは、耐震補強詳細設計(次亜塩素タンク棟、塩素混和池)などの地震対策に取り組めます。

(処理場費 水再生センター 522ページ)

成瀬クリーンセンター中央監視設備更新工事



更新前



更新後

## ④【下水道施設・水路・雨水調整池の維持管理に関すること】

## ◆予算編成にあたっての背景・課題

- 老朽化した下水道施設(污水管・雨水管及び取付管等)の破損が原因となる道路陥没事故を未然に防ぐとともに、下水道施設の改築・更新に係る費用の平準化を図るため、人・モノ・金を戦略的に活用する「下水道アセットマネジメント」による計画的な維持管理が求められています。
- 近年では、特に雨水管及び水路等の適正な維持管理が求められています。

## ◆予算編成の考え方

- 下水道施設、水路及び雨水調整池の点検を計画的に行い、施設の破損やつまり等の異常箇所を早期に発見し、修繕や清掃を迅速に行うなど、予防保全型の維持管理を推進します。

## ◆予算編成で重視した取組

- 1 下水道施設の効率的かつ効果的な維持管理や改築更新を目的とするストックマネジメント手法を取り入れ、点検・調査を行います。また、污水管やマンホールの腐食等が見込まれる箇所の点検を実施し、事故の発生予防に努めます。
- 2 下水道施設、水路及び雨水調整池の施設を健全な状態で維持し、機能保全や延命化を図るとともに、突発的な事故や市民からの意見に対して、迅速に対応できる体制を作り、市民サービスの向上を図ります。
- 3 老朽化したマンホール蓋の交換に際し、道路工事やガス・水道などの他企業工事の施工時期と調整することにより、舗装費用の削減を図ります。
- 4 水路管理業務の充実を図るため、水路の現況調査を行い、境界等の基本的な情報を明記した管理図書を作成します。
- 5 下水道台帳システムのデータ更新や保守点検を行い、埋設管情報を充実させ、最新の下水道管の埋設情報等が閲覧できるようにします。

(管渠費 下水道管理課 520ページ)



下水道管の清掃作業

## (2) 2019年度 下水道部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2019年度	2018年度	比較	事業名
4	衛生費				
	1 保健衛生費				
	8 浄化槽普及管理費	32,622	32,613		9 浄化槽管理指導費 合併処理浄化槽整備費 浄化槽維持管理補助費
	3 清掃費				
	5 し尿処理費	58,319	67,499	△ 9,180	し尿収集費
8	土木費				
	1 土木管理費				
	2 治水管理費	2,020	2,040	△ 20	雨水浸透設備設置助成費
	3 都市計画費				
	7 公共下水道費	2,034,061	2,043,953	△ 9,892	下水道事業会計繰出金
	合計	2,127,022	2,146,105	△ 19,083	

※職員人件費は除いています。

下水道部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	2,127,022	4,526	208,526	0	22,703	1,891,267
2018年度	2,146,105	4,370	106,070	0	25,017	2,010,648
比較	△ 19,083	156	102,456	0	△ 2,314	△ 119,381



## 特別会計

(単位:千円)

下水道事業会計					
款	項目	2019年度	2018年度	比較	事業名
1 下水道費					
1 下水道管理費					
	1 下水道総務費	925,430	872,864	52,566	下水道管理事務費 下水道計画事務費 受益者負担金徴収事務費 下水道使用料徴収事務費 流域下水道事務費 一般会計繰出金
2 管渠費					
	1 下水道管理費	558,467	546,909	11,558	排水設備費 管渠施設等管理事務費 污水管渠維持費 雨水管渠維持費 水路等維持費
	2 下水道整備費	861,634	1,591,088	△ 729,454	管渠施設等整備事務費 污水管渠整備費 雨水管渠整備費 水洗化普及費
3 処理場費					
	1 処理場費	2,610,319	3,634,935	△ 1,024,616	成瀬クリーンセンター費 鶴見川クリーンセンター費 処理場整備計画事業費 水質管理費
2 公債費					
1 公債費					
	1 元金	2,813,271	2,792,937	20,334	元金償還金
	2 利子	869,322	950,145	△ 80,823	利子償還金
合 計		8,638,443	10,388,878	△ 1,750,435	

※職員人件費、予備費は除いています。

## 下水道部予算(特別会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
下水道事業会計						
2019年度	8,638,443	414,920	29,001	1,500,300	4,802,108	1,892,114
2018年度	10,388,878	884,672	48,557	2,536,300	4,974,138	1,945,211
比較	△ 1,750,435	△ 469,752	△ 19,556	△ 1,036,000	△ 172,030	△ 53,097

## (3) 事業別支出科目一覽

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
<b>一般会計</b>					
4	1	8	浄化槽普及管理費		32,622
			02 浄化槽管理指導費	下水道整備課	543
			普通旅費		66
			特別旅費		6
			消耗品費		33
			印刷製本費		125
			申請手数料		3
			検査委託料		131
			研修負担金		179
			03 合併処理浄化槽整備費	下水道整備課	17,960
			合併処理浄化槽設置事業補助金		17,940
			東京都浄化槽推進市町村協議会負担金		20
			04 浄化槽維持管理補助費	下水道整備課	14,119
			印刷製本費		128
			浄化槽維持管理費補助金		13,990
			浄化槽補助補償金		1
4	3	5	し尿処理費		58,319
			02 し尿収集費	下水道整備課	58,319
			消耗品費		13
			印刷製本費		118
			事務処理等委託料		309
			収集・処分等委託料		57,878
			還付金・返還金		1
8	1	2	治水管理費		2,020
			01 雨水浸透設備設置助成費	下水道管理課	2,020
			普通旅費		10
			消耗品費		10
			雨水浸透設備設置補助金		2,000
8	3	7	公共下水道費		2,034,061
			01 下水道事業会計繰出金	下水道総務課	2,034,061
			下水道事業会計繰出金		2,034,061

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
<b>下水道事業会計</b>					
1	1	1	下水道総務費		925,430
			02 下水道管理事務費	下水道総務課	278,692
			普通旅費		177
			消耗品費		1,917
			燃料費		949
			印刷製本費		262
			車両修繕料		1,123
			電話料		118
			郵便料		11
			作業手数料		12
			証明手数料		1
			口座払込手数料		1
			自動車保険料		544
			傷害保険料		1
			事業・業務委託料		407
			調査等委託料		87
			配布委託料		364
			複写機使用料		643
			駐車場使用料		12
			備品等購入費		1,182
			研修負担金		178
			町田安全運転管理者部会負担金		8
			日本下水道協会負担金		942
			横浜市下水処理負担金		8,921
			川崎市下水処理負担金		11,344
			相模原市下水処理負担金		1,151
			東京都多摩地区下水道事業積算施工適正化委員会負担金		20
			損害賠償金		1
			自動車重量税		121
			消費税		248,195
			03 下水道計画事務費	下水道総務課	36,931
			事業・業務委託料		36,826
			東京河川改修促進連盟負担金		55
			東京都総合治水対策協議会負担金		50
			04 受益者負担金徴収事務費	下水道総務課	2,645
			奨励金・報償金		2,062
			印刷製本費		351
			郵便料		205
			銀行組戻手数料		1
			還付金・返還金		26
			05 下水道使用料徴収事務費	下水道総務課	550,738
			非常勤職員報酬		2,563
			非常勤職員にかかる社会保険料		396
			郵便料		25
			銀行組戻手数料		1
			事業・業務委託料		547,411
			設置・撤去委託料		235
			下水道使用料補てん金		70
			還付金・返還金		37

下水道部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			<b>06 流域下水道事務費</b>	<b>下水道総務課</b>	<b>56,423</b>
			多摩川流域下水道南多摩処理区建設費負担金		11,046
			多摩川流域下水道南多摩処理区維持管理負担金		44,853
			公共下水道維持管理業務費用負担金		524
			<b>07 一般会計繰出金</b>	<b>下水道総務課</b>	<b>1</b>
			一般会計繰出金		1
1	2	1	<b>下水道管理費</b>		<b>558,467</b>
			<b>02 排水設備費</b>	<b>下水道管理課</b>	<b>2,067</b>
			臨時職員にかかる社会保険料		18
			臨時職員賃金		1,900
			消耗品費		47
			印刷製本費		20
			郵便料		82
			<b>03 管渠施設等管理事務費</b>	<b>下水道管理課</b>	<b>19,011</b>
			普通旅費		100
			消耗品費		487
			システム保守点検委託料		15,400
			システム使用料		3,024
			<b>04 汚水管渠維持費</b>	<b>下水道管理課</b>	<b>237,475</b>
			非常勤職員報酬		2,480
			非常勤職員にかかる社会保険料		395
			消耗品費		491
			燃料費		8
			印刷製本費		423
			備品修繕料		54
			下水道修繕料		50,340
			郵便料		49
			処分手数料		12
			賠償責任等保険料		885
			計画策定委託料		7,474
			施設等管理委託料		135,715
			機器等保守点検委託料		42
			調査等委託料		10,185
			収集・処分等委託料		800
			清掃委託料		15,419
			用地借上料		489
			原材料費		12,114
			研修負担金		49
			工事監理負担金		50
			損害賠償金		1
			<b>05 雨水管渠維持費</b>	<b>下水道管理課</b>	<b>143,813</b>
			光熱水費		92
			下水道修繕料		33,259
			計画策定委託料		1,987
			施設等管理委託料		77,344
			測量委託料		1,996
			清掃委託料		10,687
			剪定・除草委託料		12,926
			用地借上料		564
			原材料費		4,958

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			<b>06 水路等維持費</b>	<b>下水道管理課</b>	<b>156,101</b>
			消耗品費		533
			光熱水費		267
			水路等修繕料		47,523
			運搬料		432
			施設等管理委託料		28,801
			調査等委託料		18,118
			清掃委託料		16,184
			剪定・除草委託料		42,389
			原材料費		1,854
1	2	2	<b>下水道整備費</b>		<b>861,634</b>
			<b>02 管渠施設等整備事務費</b>	<b>下水道整備課</b>	<b>291</b>
			普通旅費		208
			特別旅費		83
			<b>03 污水管渠整備費</b>	<b>下水道整備課</b>	<b>589,938</b>
			消耗品費		339
			印刷製本費		32
			備品修繕料		11
			郵便料		151
			銀行組戻手数料		1
			システム保守点検委託料		1,705
			設計委託料		2,000
			実施設計委託料		50,000
			整備委託料		148,000
			調査等委託料		10,000
			システム使用料		2,058
			整備工事費		360,400
			研修負担金		231
			工事監理負担金		7,000
			東京都都市づくり公社関係市町村連絡協議会負担金		10
			物件等補償料		1,000
			ガス管等移設工事補償金		7,000
			<b>04 雨水管渠整備費</b>	<b>下水道整備課</b>	<b>269,166</b>
			消耗品費		166
			測量委託料		5,000
			整備委託料		91,000
			調査等委託料		5,000
			整備工事費		153,000
			工事監理負担金		5,000
			ガス管等移設工事補償金		10,000
			<b>05 水洗化普及費</b>	<b>下水道整備課</b>	<b>2,239</b>
			消耗品費		70
			郵便料		151
			訴訟等手数料		19
			銀行組戻手数料		1
			事業・業務委託料		498
			水洗便所改造資金貸付金		1,500
1	3	1	<b>処理場費</b>		<b>2,610,319</b>
			<b>02 成瀬クリーンセンター費</b>	<b>水再生センター</b>	<b>1,526,877</b>
			普通旅費		260



款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			特別旅費		59
			消耗品費		95,140
			燃料費		9,751
			印刷製本費		77
			光熱水費		267,924
			施設修繕料		95,856
			医薬材料費		61
			電話料		1,882
			郵便料		19
			インターネット通信費		88
			検査手数料		162
			利用手数料		2
			登録手数料		6
			試験手数料		149
			火災保険料		1,108
			賠償責任等保険料		29
			施設等管理委託料		332,349
			機器等保守点検委託料		47,767
			整備委託料		614,800
			調査等委託料		3,254
			設置・撤去委託料		13,024
			収集・処分等委託料		37,926
			清掃委託料		1,798
			複写機使用料		138
			テレビ受信料		44
			システム使用料		2,530
			自動体外式除細動器借上料		100
			研修負担金		468
			電波利用料負担金		6
			汚染負荷量賦課金		100
			<b>03 鶴見川クリーンセンター費</b>	<b>水再生センター</b>	<b>1,018,410</b>
			普通旅費		44
			消耗品費		63,553
			燃料費		9,061
			印刷製本費		102
			光熱水費		176,809
			施設修繕料		146,648
			備品修繕料		88
			電話料		411
			郵便料		4
			検査手数料		162
			試験手数料		83
			火災保険料		1,390
			賠償責任等保険料		102
			施設等管理委託料		221,031
			機器等保守点検委託料		45,765
			整備委託料		236,700
			調査等委託料		3,111
			設置・撤去委託料		21,297
			収集・処分等委託料		27,616

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			清掃委託料		4,076
			剪定・除草委託料		15,000
			複写機使用料		45
			整備工事費		45,300
			日本電気技術者協会負担金		12
			<b>04 処理場整備計画事業費</b>	<b>水再生センター</b>	<b>38,096</b>
			計画策定委託料		35,010
			整備委託料		3,086
			<b>05 水質管理費</b>	<b>水再生センター</b>	<b>26,936</b>
			消耗品費		13,196
			備品修繕料		1,536
			機器等保守点検委託料		8,150
			調査等委託料		3,767
			収集・処分等委託料		287
2	1	1	<b>元金</b>		<b>2,813,271</b>
			<b>01 元金償還金</b>	<b>下水道総務課</b>	<b>2,813,271</b>
			償還元金		2,813,271
2	1	2	<b>利子</b>		<b>869,322</b>
			<b>01 利子償還金</b>	<b>下水道総務課</b>	<b>869,322</b>
			一時借入金利子		1
			償還利子		869,321

## (4) 事業の説明

一般会計

### 款 4 項 1 目 8 浄化槽普及管理費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	32,622	3,626	3,626	0	69	25,301
2018年度	32,613	3,470	3,470	0	108	25,565

### 2 浄化槽管理指導費

543 千円

担当 下水道整備課

予算書

116 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	49	494

#### ○事業の内容

浄化槽保守点検業者の登録受付や、浄化槽設置届などの受付を行います。また、浄化槽の適正な維持管理を促進するため、浄化槽をお使いの方に対する啓発や助言・指導を実施します。

#### ○2019年度の取り組み

- 浄化槽管理士講習受講 … 1名
- 浄化槽技術管理者講習受講 … 1名
- 保守点検立会実施件数 … 12件

主な事業費

研修負担金 179千円

検査委託料 131千円

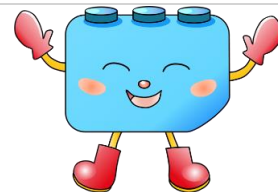
(浄化槽処理水水質検査)

特定財源

浄化槽保守点検業者登録手数料 48千円

浄化槽管理士身分証明手数料 1千円

町田市下水道キャラクター  
「じょうかそうくん」



### 3 合併処理浄化槽整備費

17,960 千円

担当 下水道整備課

予算書

116 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,626	3,626	0	0	10,708

#### ○事業の内容

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境を保全するため、公共下水道事業計画区域外の地域において合併処理浄化槽への転換を促進します。

#### ○2019年度の取り組み

- 補助対象区域 … 公共下水道事業計画区域外の地域
- 補助基数 … 20基

主な事業費

合併処理浄化槽設置事業補助金 17,940千円

特定財源

循環型社会形成推進交付金(国1/3) 3,626千円

合併処理浄化槽整備事業費補助金(都1/3) 3,626千円



※1人が1日当たりに排出する汚れ(有機物)の量をg(グラム)で表したものです。合併処理浄化槽によって4gに減少します。

4 浄化槽維持管理補助費		14,119 千円				
担当	下水道整備課	予算書 116 ページ				
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	20	14,099
<p>○事業の内容                      浄化槽の維持管理費用(保守点検・清掃・法定検査)の一部を補助し、浄化槽の適切な維持管理の促進を図ります。</p> <p>○2019年度の取り組み                      補助対象者 … 公共下水道未供用区域の一般住宅及び店舗併用住宅等に設置している浄化槽管理者                      補助基数 … 約800基</p>						
主な事業費	浄化槽維持管理費補助金	13,990 千円				
特定財源	浄化槽清掃業許可手数料	20 千円				
<b>保守点検</b>		<b>清掃</b>			<b>法定検査</b>	
						

一般会計		款 4 項 3 目 5 し尿処理費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	58,319	0	0	0	22,634	35,685
2018年度	67,499	0	0	0	24,909	42,590

2 し尿収集費		58,319 千円				
担当	下水道整備課	予算書 120 ページ				
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	22,634	35,685
<p>○事業の内容                      市内のくみ取り便所及び建設現場に設置される仮設トイレ等に対し、衛生的な住環境を確保するため、し尿くみ取り業務を行います。</p> <p>○2019年度の取り組み                      一般家庭対象世帯数 … 約450世帯                      仮設トイレ等くみ取り量 … 約550キロリットル</p>						
						
		バキュームカー				
主な事業費	収集処分等委託料 (し尿収集運搬)	57,878千円				
特定財源	し尿処理手数料	22,634千円				

一般会計

一般会計		款 8 項 1 目 2 治水管理費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	2,020	900	900	0	0	220
2018年度	2,040	900	550	0	0	590

1 雨水浸透設備設置助成費

2,020 千円

担当 下水道管理課

予算書 127 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
900	900	0	0	220

○事業の内容

雨水の河川への流出を抑制することで、河川の流域対策強化を図るため、雨水浸透設備の設置をされる方に事業費の一部について補助を行います。

○2019年度の取り組み

補助対象区域 … 町田市内全域

補助件数 … 10件

主な事業費 雨水浸透設備設置補助金 2,000千円

特定財源 社会資本整備総合交付金(国45/100) 900千円  
 雨水流出抑制事業費補助金(都45/100) 900千円



雨水浸透ます



透水管



一般会計		款 8 項 3 目 7 公共下水道費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	2,034,061	0	204,000	0	0	1,830,061
2018年度	2,043,953	0	102,050	0	0	1,941,903

**1 下水道事業会計繰出金** 2,034,061 千円

担当 下水道総務課 予算書 136 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	204,000	0	0	1,830,061

○事業の内容

下水道事業会計を健全に経営するため、経費区分に基づき、一般会計から下水道事業会計へ繰り出している費用です。

○2019年度の取り組み

雨水処理に要する経費等で「一般会計が負担すべき経費」の他、下水道使用料減免費用等の「一般会計で負担することが適当な経費」に対して繰り出します。

事業費            下水道事業会計繰出金            2,034,061千円

特定財源        市町村総合交付金(都)            204,000千円



町田市下水道キャラクター「雨かえる」  
町田市新マンホール蓋デザイン(雨水)

下水道事業会計

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	8,638,443	414,920	29,001	1,500,300	4,802,108	1,892,114
2018年度	10,388,878	884,672	48,557	2,536,300	4,974,138	1,945,211

1-1 下水道管理費 925,430 千円

担当 下水道総務課 予算書 216 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	35,200	792,827	97,403

【下水道使用料に関すること】

○事業の内容

市内全域を対象として、下水道使用料に関わる事務を東京都水道局に委託しています。

○2019年度の取り組み

下水道使用料の調定・納入通知・収納・還付・減免について、委託します。



【下水道の計画に関すること】

○事業の内容

1964年度に着手した町田市の下水道事業は、2013年度までに一部未整備地区を除き、市街化区域の公共下水道整備が完了しています。下水道人口普及率は2018年4月1日時点で98.7%に達し、「建設の時代」から「維持管理の時代」への転換期を迎えています。今後は下水処理場機能の強化や浸水対策、老朽化した施設の改築更新等に要する経費の増加が予想される一方で、少子高齢化に伴う人口減少等による使用料収入の更なる減少も見込まれており、より効率的な事業展開が求められています。

このような状況を鑑み、下水道経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を目的として2020年4月1日の地方公営企業法適用を目指し、必要な準備(固定資産の調査・評価や条例・規則の制定・改正等の各種移行事務、公営企業会計システムの構築)を進めています。

○2019年度の取り組み



「町田市公共下水道事業地方公営企業法適用について」(法適用基本計画書)に基づき、各種移行事務(固定資産の調査・評価、条例・規則の制定・改正、関係部局との調整等)を完了させるとともに、公営企業会計システムの構築を実現します。

主な事業費	事業・業務委託料	584,644千円
	(下水道使用料徴収)	547,411千円)
	(公営企業会計システム構築 ※)	26,106千円)
	(公営企業会計移行事務支援 ※)	8,154千円)
	(公営企業会計システム用収納データ作成 ※)	968千円)
		ほか

※は、地方公営企業法適用関連

債務負担行為	事業・業務委託料	
	公営企業会計移行事務支援	
	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費13,626千円)	

主な特定財源	下水道使用料	785,834千円
	下水道事業債	35,200千円
	下水処理負担金	6,972千円

主な作業項目	2018年度	2019年度	2020年度
各種移行事務 (条例・規則の制定・改正等)			地方公営企業法適用
公営企業会計システム構築			

<地方公営企業法適用までの作業スケジュール>

1-2 管渠費

1,420,101 千円

担当 下水道管理課、下水道整備課

予算書 217 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	45,440	2,272	671,900	323,103	377,386

【汚水・雨水管の維持に関すること】

○事業の内容

下水道施設を適正に維持管理します。

○2019年度の取り組み

下水道施設の適正な維持管理のため、「管路施設維持管理業務委託」による下水道施設の修繕や清掃などを行います。



【水路・雨水調整池の維持に関すること】

○事業の内容

水路及び雨水調整池を適正に維持管理します。

○2019年度の取り組み

水路及び雨水調整池の適正な維持管理のため、「水路維持管理業務委託」及び「雨水調整池維持管理業務委託」による水路・雨水調整池の修繕や草刈などを行います。



【下水道管整備に関すること】

○事業の内容

町田市下水道アクションプランに基づき、雨水管整備、マンホールトイレシステム整備、汚水管整備を進めます。

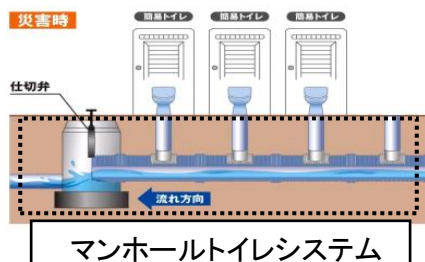
○2019年度の取り組み

過去の浸水被害箇所から対策が必要な地区について、都市型浸水被害軽減のため雨水管整備工事を行います。

また、大規模地震発生及び災害時の備えとしてマンホールトイレシステムの設置を行うとともに、汚水管の未整備地域を解消するため、汚水管整備工事を継続して行います。

整備内容

雨水管 延長 約180m  
 マンホールトイレシステム設置 8施設  
 汚水管 延長 約1,800m



主な事業費	下水道修繕料	83,599千円
	（管渠等修繕 汚水	50,340千円)
	（管渠等修繕 雨水	33,259千円)
	水路等修繕料	47,523千円
	（水路修繕	43,495千円)
	（雨水調整池修繕	4,028千円)
	施設等管理委託料(管渠)	213,059千円
	（管路施設維持管理業務委託 汚水	135,715千円)
	（管路施設維持管理業務委託 雨水	77,344千円)
	施設等管理委託料(水路)	28,801千円
	剪定・除草委託料	55,315千円
	（樹木剪定委託	12,568千円)
	（草刈委託	42,747千円)
	実施設計委託料	50,000千円
	（汚水枝線ほか実施設計	50,000千円)
	整備委託料	239,000千円
	（雨水管整備調査設計(浸水対策)ほか	91,000千円)
	（木曾町汚水枝線工事ほか	148,000千円)
	整備工事費	513,400千円
	（本町田西3号雨水枝線工事	153,000千円)
（マンホールトイレシステム設置工事	114,400千円)	
（真光寺町汚水枝線工事ほか	231,000千円)	
（南町田駅前周辺汚水枝線工事	15,000千円)	
主な特定財源	社会資本整備総合交付金(国 1/2)	8,520千円
	防災・安全交付金(国 1/2)	36,920千円
	下水道費補助金(都2.5/100)	2,272千円
	下水道事業債	671,900千円



1-3 処理場費		2,610,319 千円			
担当	水再生センター	予算書			219 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	369,480	16,186	491,100	1,658,632	74,921
<p>○事業の内容 成瀬クリーンセンター及び鶴見川クリーンセンターの両処理場において、計画的な施設の耐震化や老朽化した設備の更新を行い、維持管理コストの平準化を図ることで、安全で安定的な水処理を行います。</p> <p>○2019年度の取り組み 持続可能な下水道事業を実現するため、中長期的な視点に立ち、水処理施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的な管理運営を行います。</p>					
主な事業費	【成瀬クリーンセンター】				
	整備委託料	614,800千円			
	(中央監視設備更新工事 ※	473,000千円)			
	(耐震補強詳細設計				
	次亜塩素タンク棟、塩素混和池	12,500千円)			
	(水処理流入ゲート更新工事 1系最初沈殿池	48,000千円)			
	(詳細設計				
	プロセスコントローラー、無停電電源装置、沈砂池設備、				
	屋根防水、簡易覆蓋、冷温水発生器	47,000千円)			
	(耐震診断 汚泥処理棟	34,300千円)			
	【鶴見川クリーンセンター】				
	整備委託料	236,700千円			
	(更新工事 屋根防水、簡易覆蓋	166,000千円)			
	(詳細設計				
	屋根防水、簡易覆蓋、主ポンプ設備、				
	送風機設備、汚泥掻き寄せ機	50,700千円)			
	(鶴川ポンプ場受変電設備更新工事	20,000千円)			
	整備工事費	45,300千円			
	(沈砂池管理棟、汚泥処理棟電気室				
	空気調和設備工事	45,300千円)			
	【下水道資産管理計画事業】				
	計画策定委託料	35,010千円			
	(下水道総合地震対策計画策定	5,400千円)			
	(下水道ストックマネジメント計画調査	29,610千円)			
債務負担行為	整備委託料				
	【成瀬クリーンセンター】				
	※中央監視設備更新工事				
	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費731,100千円)				

特定財源	防災・安全交付金(国55/100・1/2)	369,480千円
	下水道費補助金(都2.25/100・2.5/100)	16,186千円
	下水道事業債	491,100千円

2-1 公債費

3,682,593 千円

担当 下水道総務課

予算書 220 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	10,543	302,100	2,027,546	1,342,404

○事業の内容

下水道管、下水処理場の建設(新設・更新)費用の一部に充てるために借り入れた地方債の償還に係る費用です。

○2019年度の取り組み

2019年度償還分の元金と利子を支払います。また、公債費の平準化を図るため、資本費平準化債を活用します。

事業費	償還元金	2,813,271千円
	償還利子	869,322千円

特定財源	下水道費補助金(都1/4)	10,543千円
	下水道事業債	302,100千円
	下水道使用料	2,027,546千円



町田市下水道キャラクター「雨かえる」  
町田市新マンホール蓋デザイン(汚水)